

平成30年度 情報通信月間推進協議会会長表彰

○ 志田林三郎賞

個人 1件

(敬称略)

氏名	功績の概要
あさみ とおる 浅見 徹 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 代表取締役社長	インターネット国際ゲートウェイの開発や、高速インターネットアクセス実証実験など、インターネット運用技術の開発における学術的活動に尽力し、インターネットの普及に多大な貢献をした。

○ 情報通信功績賞

個人 2件

(敬称略：五十音順)

氏名	功績の概要
うえはら てつたろう 上原 哲太郎 立命館大学 情報理工学部 教授	自治体における個人情報保護に係る委員会の委員やセキュリティ対策に係る会議の構成員等を歴任するとともに、国立研究開発法人情報通信研究機構が行う実践的サイバー防御演習に携わるなど、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。
しんぼ ふみお 新保 史生 慶應義塾大学 総合政策学部 教授	経済協力開発機構（OECD）デジタル経済政策委員会（CDPEP）のデジタル経済セキュリティ・プライバシー作業部会（SPDE）の副議長を務めるなど、情報通信分野における国際的な制度枠組みの構築に多大な貢献をした。

団体 2件

(敬称略：五十音順)

氏名	功績の概要
一般社団法人 コード・フォー・ジャパン (代表理事：せき はるゆき 関 治之)	地方自治体職員を対象としたデータ活用研修である「データアカデミー」を全国で実施し、また「総務省地域情報化アドバイザー」として地域の課題解決に尽力するなど、我が国の地域情報化に多大な貢献をした。
株式会社 北國銀行 (取締役頭取：あたか たてき 安宅 建樹)	セミナー等を通じ、クラウドサービスの普及をはじめとしたICT利活用による地域企業の生産性向上に貢献するとともに、地域の伝統産業が直面する高齢化や後継者不足等の課題解決の支援に取り組むなど、ICTを利活用した地方創生に多大な貢献をした。